



第2回親子会議報告

平成30年11月7日
小美玉市立堅倉小学校

第2回親子会議では、「おすすめの本 思い出の本」というテーマで話し合っていました。ご多用の中でのご協力に、感謝申し上げます。
あちらこちらで紅葉が見頃だという話が聞かれる季節ですが、どのご家庭でも「読書の秋」を満喫していただいているようです。堅倉小の図書室や廊下にも、新刊図書の紹介コーナーがあり、子どもたちの読書意欲が高まってきています。読書は「心の栄養」とよく言われます。いろいろな本を手にとってページをめくりながら絵を見るだけでも、その世界に引き込まれていきますね。
親子会議シートのほんの一部をご紹介します。ぜひ、これからも本と仲良くなって、心豊かな堅倉っ子に育ててほしいと思います。ご家庭でもご協力をお願いいたします。

<ぼく・わたしの おすすめの本 思い出の本>

- ・どこかいきのバス ・ひみつシリーズ ・つるにのって ・かいけつゾロリシリーズ
- ・ねこねこ日本史 ・ほねほねザウルス ・私の苦手なあの子 ・エルマーのぼうけん
- ・ハリーポッターシリーズ ・あなぐまアパート ・まっしょうめん ・赤毛のアン
- ・さっちゃんのまほうのて ・古事記 ・ぞくぞく村の雨ぼうずピッチン
- ・きゅうしょくばんちょう ・そらまめくんとあたらしいベット ・おまえうまそうだな
- ・しっばいにかんぱい ・海の100かいだてのいえシリーズ ・おさるのジョージ

<家の人の おすすめの本 思い出の本> (児童書を中心に選びました)

- ・11ぴきのねこシリーズ ・100万回生きたねこ ・大きな木 ・鏡の国のアリス
- ・はらぺこあおむし ・ズッコケ3人組シリーズ ・幸福な王子 ・ふたりはいつも
- ・ぼくらの七日間戦争 ・おいしいのぼうけん ・じごくのそうべい ・もっかい
- ・おしりたんていシリーズ ・こまったさんシリーズ ・白いウサギと黒いうさぎ
- ・かあちゃん取扱説明書 ・おばけのレストラン ・縁分マービーとハイビー
- ・14ひきシリーズ ・十五少年漂流記 ・はれときごきぶた ・五体不満足

<話し合った感想>

- ・大人になり本を読む機会が減っているので、子どもがどんな本を読んでいるのか、一緒に読んでみようと思いました。
- ・小さい頃から絵本が大好きで、絵本を読まないと言ってくれなかった思い出話をしました。親子の時間には、いつでも絵本があったような気がします。
- ・自分が子どもの頃に読んだ本が今も子どもたちに読み続けられていることにより、子どもとの会話が弾み、ママやパパの子ども頃の話にすごく興味をもつようになり家族の会話が增えました。
- ・親はなかなか本を読む機会が少ないので、子どもと本を楽しむ時間を作りたいと思います。
- ・本には伝えたいことがあります。人それぞれ伝わり方や解釈が違います。お互いの意見を交換し合って、いろいろな本を読んでいけたら、もっと深くお互いが理解できると思います。
- ・子どもの頃に出会った本はずっと覚えていて一生の宝になります。一冊でも多くのすてきな本に出会えるようにしましょう。
- ・なかなかこういうことについて話す機会が無かったので楽しかったです。
- ・もっと家族で本を読もうと思いました。
- ・幼少から本嫌いだっただけの子が、どんな本であれ本に夢中になれる日が来るとは思いませんでした。
- ・話し合った後に、また本が読みたくなりました。
- ・家族で本の話をしているときは、とても楽しかったので、また話し合いをしたいです。
- ・親子で同じ本を読むことで、本の内容から会話も弾み、楽しい時間をすごせました。これからも時間を作って一緒に本を読んでいきたいです。
- ・読んで欲しい本はたくさんありますが、強制ではなく心から読みたいと思う本に出会ってほしいと思います。
- ・楽しい本や怖い本、どんな本でもたくさん読んでみようと言っていました。昔を思い出させてなだか懐かしかったです。
- ・夜寝る前に読み聞かせをするのが我が家の習慣です。本の中の世界は無限の夢が詰まった宝箱のようです。これからもこの習慣を続けたいです。
- ・お母さんの好きな本を私も知っていたので、親子で好きな本が似ていて、話していてとても楽しかったです。
- ・いい作品は何年たっても心に残るもんなんだなと思いました。私が今読んでる本を、昔父と母も読んでいたと知って不思議な気持ちになりました。

